日刊木材新聞
発行所 日刊木材新聞社
〒135-0041 東京都江東区冬木23-4
編集・営業 ☎03・3820・3500
FAX03・3820・3519
総務・販売 ☎03・3820・3511
FAX03・3820・3518
https://jfpj.jp/
eメール info@n-mokuzai.com
購読料 1カ月 6,200円
©日刊木材新聞社 2022
本紙の無断複製（コピー・PDF）配布は、著作権の侵害にあたり違法です。

しあわせ！木のある暮らし
木材建材ウイクリー
Japan Lumber Reports
電子版

単板禁輸で生産への影響避けられず

国産材丸太の争奪戦激化に警戒感も

国産針葉樹合板

ロシア政府が10日に発表した単板の輸出禁止は、国産針葉樹合板市場に大きな衝撃を与えている。針葉樹合板が生産減となれば、昨年から続く品不足が一段と強まる可能性がある。ロシア産単板を使用している国内合板メーカーでは国産材を含めた代替材を模索しているが、容易ではない。特に、合板用国産材丸太は全国的に不足感が続いており、高値圏で推移している。このため、国内合板メーカーがカラ松単板の代替を国産材に求めれば、国産材丸太の争奪戦がさらに激化する恐れがある。

国内合板メーカーは、通常であればロシアからの輸入単板を1カ月分程度は在庫している。しかし、船舶輸送の混乱の影響で昨年から輸入単板は品不足状態に陥っていた。このため、「現在の手持ち在庫では今月末には

ロシアからの輸入単板は、今回の影響で「おおむね2割程度の生産減になる可能性がある」と話す。今回ヒアリングした各社の減少分をまとめると、国産針葉樹合板の月間生産量から2万～3万立方㍍減となる計算だ。

国産針葉樹合板は出荷量が生産量を上回る状態が続いており、今年1月末時点での針葉樹合板の在庫量（日合連推計値）は7万7000立方㍍で、出荷量ベースの0・3カ月分と極めて少ない。こうしたなかで、月2万～3万立方㍍の生産減となれば、国産針葉樹合板の品不足は一段と悪化するのは避けられないだろう。

しかも、合板の代替となり得る面材も昨年から品不足が続いている。輸入南洋材合板は産地の原木不足の影響で新規契約数量が低水準で推移している。中国からの針葉樹合板もJASを取得している合板工場が限られるうえに生産量も多くはない。構造用パーティクルボードやMDFは既存顧客向けの供給で精いっぱいの状況。OSBも北米の現地需要が堅調なうえに欧州ではロシアによるウクライナ侵攻の影響で域内での安定供給に警戒感が出ているため、日本向けの供給増は期待しづらい。

原材料の代替も難しい。国産材丸太は製材、集成材メーカーとの丸太争奪戦が続いており、価格は高止まり。特に、国産カラ松丸太は東北産で2万7000～8000円（合板工場着、立方㍍、4㍍材）、杉丸太は1万5000～7000円（同）といずれも高値圏で推移している。4月以降の出材量次第ではあるが、合板メーカーの集材意欲がさらに強まれば、全国の国産材丸太価格が上昇する可能性がある。

また、米松丸太も現地需要の活況などで合板メーカーからの注文増に対応するのは困難だ。さらに、こうした丸太が確保できたとしても、合板工場の単板の製造・乾燥能力の問題から、生産効率の低下も想定される。いずれにせよ、生産減は避けられない状況だ。

（8面に関連記事）

主な記事
▽2面　シェルター　木材の特性・個性を生かした設計を
▽3～7面　特集　金物工法（上）　非住宅向けに開発進む

杉野縁梱包に性能試験結果添付

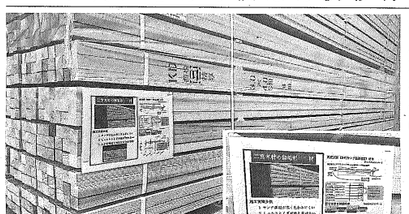
―― 二宮木材 ――

マツ類と同水準の強度と釘効き示す

二宮木材（栃木県那須塩原市、二ノ宮次郎社長）は、杉野縁4㌢×30×40㍉の「たわみにくさ」「釘の抜けにくさ」を示した性能試験結果を、10日出荷分から1梱包ごとに添付することとした。昨年から輸入材の入荷減少や高騰で代替需要が増える一方、「杉は弱いのではないか」という懸念も多く寄せられたため、そうした既成イメージを払しょくする狙い。「杉野縁は、マツ類と同程度でたわみにくく釘が抜けにくいことが研究機関の試験結果で証明されている。こうした情報を伝えることで、安心して杉野縁を使ってもらえるようになれば」（二ノ宮泰爾専務）。

梱包に添付されるのは、栃木県林業センターが2018年に行った釘引き抜き試験と、21年に行った強度試験（動的ヤング係数測定）の試験方法とその結果をまとめたもの。

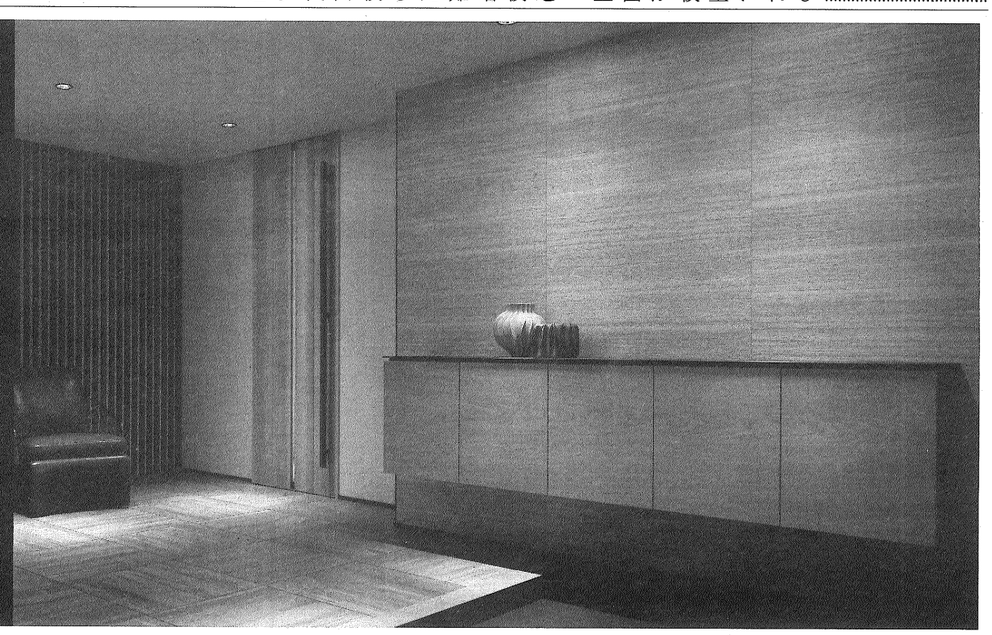
釘引き抜き試験は、杉の試験体に釘を打ち込み、機械で釘を引き抜き、その抵抗力を測定するもので、JISの試験方法に即して行われた。その結果、杉の釘の引き抜き抵抗は、現在市場で主流の外国産材の算定値とほぼ同等の水準で釘が抜けにくいことが認められた。強度試験は、杉の試験体109本を、1本ずつ製材の末端をハンマーで打撃し、反対側の末端で振動をセンサーで拾う測定で、日本住宅・木材技術センターの「構造用木材の強度試験マニュアル」に準拠して行われた。その結果、杉の曲げ性能（たわみにくさ）はエゾ松・トド松やヒバと同程度でたわみにくいことが認められた。


杉野縁の強度試験と釘引き抜き試験の結果を添付した二宮木材の杉野縁の梱包。10日出荷分から1梱包ごとに試験結果（右下）を添付している

同社は品質と性能を目に見える形で伝えるため、19年に人工乾燥処理下地用製材のJASを取得し、1梱包ずつにJASマークを添付してきた。さらにこうした研究機関の試験結果も添付することで、「杉は弱い」という先入観の払しょくにつながることを期待している。「梱包に張れば目に留まる機会が多いと思い、1梱包ごとに添付することにした。野縁は輸入製品のシェアが高い分野で、国産の杉製品を使ったことがないユーザーも多く、懸念をもたれていることも認識している。昔から言われている杉は弱いというイメージをすぐに消すことは難しいと思うが、きちんとした研究機関の試験結果を伝えることで、杉も十分な強度やたわみにくさを持っていることを知ってもらえればと思う」（同）。

天然木床・壁・天井
多品種・小ロット・短納期対応
特注します
抗ウイルス塗装
SIAA認証 ISO 21702
ボード株式会社
https://www.board.co.jp

FSC FSC® C121389　SGEC SGEC/31-31-1007 『緑の環境』　集成材
お問い合せ下さい
TSC 株式会社 ティ・エス・シー
〒292-0838 千葉県木更津市潮浜2-1-53
TEL/0438-37-0206 FAX/0438-37-2349
ホームページ http://www.syusei-tsc.com

TIMBERAM
～今ここにない形・技術を作り出す～
ティンバラム株式会社
構造用集成材
〒018-1734
秋田県南秋田郡五城目町大川大川字ウツフケ141-1
TEL018-875-2151㈹

GRANMAJEST
―グランマジェスト―
-GRAINEREMENT-
無駄を削ぎ落としたからこそ見えた本質的なモノ。
その洗練された美しさを
グランマジェストというカタチにしました。
EIDAI
永大産業株式会社　www.eidai.com
お客様相談センター　TEL:0120-685-110
受付時間:平日・土曜日 9:00～18:00
休業日:日曜日、祝日、夏期休暇、年末年始